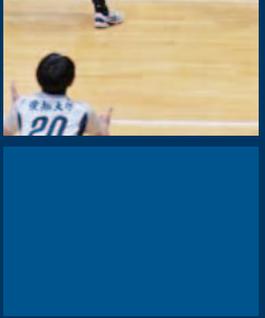
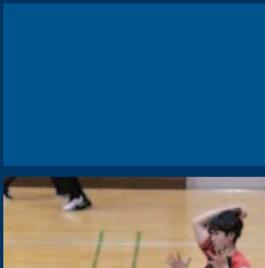


2023年度

(公財)愛知大学教育研究支援財団 奨励賞授与式

後援会奨励賞 同窓会奨励賞 クラブ愛知賞 資格試験合格者奨励賞

愛知大学 公務員試験合格者奨励賞授与式



日時 | 2024年3月2日(土)11:00~12:30

場所 | 車道校舎 本館3階 コンベンションホール

プログラム

- 一. 開式
- 一. 挨拶 (公財)愛知大学教育研究支援財団 理事長 加藤満憲
- 一. 挨拶 愛知大学 学長 広瀬裕樹
- 一. 後援会奨励賞
選考結果報告 愛知大学学生部 委員長 片岡邦好
奨励賞授与 愛知大学後援会 会長 武山卓史
- 一. 同窓会奨励賞
選考結果報告 愛知大学同窓会 広報委員長 小濱 恵
奨励賞授与 愛知大学同窓会 会長 八木好郎
- 一. クラブ愛知賞
選考結果報告及び授与 クラブ愛知 会長 光岡新吾
- 一. 愛知大学公務員試験合格者奨励賞
試験結果報告
愛知大学 キャリア支援センター
委員長 吉川 剛
奨励賞授与 愛知大学 学長 広瀬裕樹
- 一. 受賞者代表謝辞
公務員試験合格者奨励賞受賞者 代表
後援会奨励賞受賞者 代表
同窓会奨励賞受賞者 代表
- 一. 閉式

2023年度 後援会奨励賞受賞者一覧

◆スポーツの部(団体) 優秀奨励賞(4団体)

所属団体名	大会名	成績
柔道部	東海学生柔道夏季優勝大会	7人制 優勝
	熱田神宮奉納柔道大会	優勝 愛知大学 B
	全日本学生柔道優勝大会	出場
	全日本学生柔道体重別団体優勝大会	出場
水泳部	第22回石川県学生選手権水泳競技大会	4×100メドレーリレー大会新記録 1位 (23L4078笠原大知、21E2350柳瀬航志、 21K1023伴亮太郎、21E2047竹中幸大)
軟式野球部	令和5年度秋季リーグ戦	優勝
弓道部	第66回東海学生弓道大会	女子団体 優勝
	第57回愛知県下学生弓道選手権大会	男子団体 優勝
	第71回全国大学弓道選抜大会	出場

◆スポーツの部(団体) 奨励賞(9団体)

所属団体名	大会名	成績
空手道部	第67回全日本大学空手道選手権大会	出場
剣道部	第71回全日本学生剣道優勝大会	1回戦敗退
ゴルフ部	中部学生ゴルフ秋季1部・2部対抗戦 兼常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権競技予選会	優勝(2部校)
	常陸宮妃杯第2回全日本女子大学ゴルフ選手権競技	出場
準硬式野球部	令和5年度全日本大会代表決定戦	優勝
	第75回全日本大学準硬式野球選手権記念大会	出場
男子バスケットボール部	第94回東海学生バスケットボールリーグ戦 1部2部入替リーグ	1部昇格
バドミントン部	第138回東海大学バドミントン選手権大会	女子団体戦1部 準優勝
女子バスケットボール部	第75回全日本大学バスケットボール選手権大会	出場
硬式ソフトボール部	令和5年度春季第92回東海地区大学ソフトボールリーグ戦(男子)	II部準優勝、I部昇格
男子バレーボール部	第76回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	出場

◆スポーツの部(個人) 最優秀奨励賞(2名)

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
柔道部	経営学部4年	深井 大雅	2023年度東海学生柔道体重別選手権大会(第42回)	100キロ超級 2位
			全日本学生柔道 Winter Challenge Tournament 2023	100キロ超級 準優勝
			2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
水泳部	文学部1年	笠原 大知	金沢学生オープン (全国26校200名超の学生が参加するオープン大会)	100m 背泳ぎ 優勝 200m 背泳ぎ 優勝 400m メドレーリレー 優勝
			第99回日本学生選手権水泳競技大会	出場
			ジャパンオープン2023(50m)	出場
			第13回2023年度中部学生秋季水泳競技大会	100m 背泳ぎ 1位

◆スポーツの部(個人) 優秀奨励賞(14名)

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
ゴルフ部	経営学部2年	青山 緑	2023年度(第52回) 中部学生ゴルフ選手権競技	1位
			2023年度(第59回) 日本女子学生ゴルフ選手権競技	出場
			文部科学大臣杯争奪 第6回日本女子学生ゴルフ王座決定戦	出場
柔道部	国際コミュニケーション学部4年	三浦 啓瑚	2023年度東海学生柔道体重別選手権大会(第42回)	90キロ級 1位
柔道部	法学部3年	後藤 響	2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	経営学部1年	大崎 天照	第20回湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会	60キロ級 2位
			令和5年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会愛知県予選	66キロ級 優勝
			2023年度東海学生柔道体重別選手権大会(第42回)	66キロ級 2位
			令和5年度全日本ジュニア体重別選手権大会東海地区予選会	66キロ級 優勝
			2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
柔道部	経営学部1年	奥 大地	令和5年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会愛知県予選	90キロ級 優勝
			令和5年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東海地区予選会	90キロ級 優勝
少林寺拳法部	経済学部4年	藤原 幸希	第58回少林寺拳法東海学生大会	単独演舞 初段の部 1位
少林寺拳法部	経済学部2年	伊藤 真一	第58回少林寺拳法東海学生大会	自由組演武 有段の部 1位
少林寺拳法部	法学部1年	吉水 友佑	第58回少林寺拳法東海学生大会	自由組演武 有段の部 1位
軟式野球部	経済学部3年	北川 力暉	令和5年度春季リーグ戦	最優秀投手賞
			令和5年度秋季リーグ戦	ベストナイン 投手
男子バレーボール部	地域政策学部4年	加藤 遥太	2023年度第156回東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会	サーブ賞
男子バレーボール部	地域政策学部3年	正村 夏樹	2023年度第156回東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会	ブロック賞
軟式野球部	地域政策学部3年	金山 峻也	中部日本学生軟式野球2023リーグ戦秋季	最優秀選手賞
軟式野球部	国際コミュニケーション学部2年	河野 晃	中部日本学生軟式野球2023リーグ戦秋季	最優秀投手賞
馬術部	法学部4年	堀部 結愛	第35回中部学生フレンドシップ馬術大会及び第2回中部学生レースホースカップ大会	LB 障害 1位

◆スポーツの部(個人) 奨励賞(42名)

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
競技スキー部	経営学部3年	袴田 未知瑠	第30回よませ全国学生スキーチャンピオンシップ大会	女子スーパー大回転の部 第6位
ゴルフ部	経営学部4年	木下 遥	2023年度(第52回)中部学生ゴルフ選手権競技	2位
			2023年度(第59回)日本女子学生ゴルフ選手権競技	出場
柔道部	法学部4年	松岡 主税	第31回愛知県段別柔道選手権大会	弐段の部 1位
			2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	経営学部4年	小池 倫太郎	第70回東海学生柔道夏季優勝大会	7人制 優秀選手賞
柔道部	経営学部3年	加古 裕慈	2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	経営学部3年	田中 隼	2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	経済学部2年	伊藤 優吾	2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	経営学部2年	柿田 雷	2023年度東海学生柔道体重別選手権大会(第42回)	90キロ級 2位
			2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
柔道部	経営学部2年	菅谷 佑大	2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	出場
準硬式野球部	法学部4年	南 恒希	令和5年度東海地区大学準硬式野球春季リーグ戦	ベストナイン外野手
準硬式野球部	経営学部4年	内垣 鴻伸	令和5年度東海地区大学準硬式野球春季リーグ戦	ベストナイン遊撃手
準硬式野球部	現代中国学部3年	廣田 幸之助	令和5年度東海地区大学準硬式野球春季リーグ戦	最多本塁打
			令和5年度東海地区大学準硬式野球春季リーグ戦	最多打点
			令和5年度東海地区大学準硬式野球春季リーグ戦	ベストナイン一塁手
準硬式野球部	法学部2年	工藤 蒼斗	令和5年度東海地区大学準硬式野球秋季リーグ戦	打率ベスト10 第2位 ベストナイン指名打者
準硬式野球部	経営学部2年	木村 友宣	令和5年度東海地区大学準硬式野球秋季リーグ戦	最多本塁打
準硬式野球部	現代中国学部1年	吉崎 誠	令和5年度東海地区大学準硬式野球秋季リーグ戦	最多盗塁
少林寺拳法部	法学部4年	馬場 陽旭	令和5年度みよし市スポーツ協会総合スポーツ大会少林寺拳法競技	単独演武 有段の部 1位
少林寺拳法部	法学部4年	高山 若菜	令和5年度みよし市スポーツ協会総合スポーツ大会少林寺拳法競技	組演武 有段の部 1位
少林寺拳法部	経済学部3年	神戸 七虹	第58回少林寺拳法東海学生大会	単独演舞 弐段以上の部 2位
			第58回少林寺拳法東海学生大会	自由組演武 有段の部 2位
少林寺拳法部	法学部3年	前越 佳音	令和5年度みよし市スポーツ協会総合スポーツ大会少林寺拳法競技	組演武 有段の部 1位
少林寺拳法部	法学部2年	阪井 愛菜	第58回少林寺拳法東海学生大会	自由組演武 有段の部 2位
卓球部	現代中国学部2年	今尾 省吾	2023年度東海学生卓球強化リーグ戦	準優勝
中国武術部	経営学部4年	浅井 裕貴	2023年度愛知県武術太極拳大会	南拳男子 1位
中国武術部	経営学部3年	今井 まゆ	2023年度愛知県武術太極拳大会	長拳女子 1位
軟式野球部	現代中国学部3年	澤田 健吾	令和5年度秋季リーグ戦	優秀選手賞
軟式野球部	法学部3年	横山 大貴	令和5年度春季リーグ戦	ベストナイン 遊撃手
軟式野球部	法学部3年	泉 絢翔	令和5年度秋季リーグ戦	ベストナイン 遊撃手
軟式野球部	経済学部2年	竹中 翼	令和5年度春季リーグ戦	打撃賞
軟式野球部	経営学部1年	原田 海門	令和5年度秋季リーグ戦	連盟特別賞

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
弓道部	文学部2年	渡邊 剛	第66回東海学生弓道大会	準優勝
硬式ソフトボール部	地域政策学部1年	吉田 大晟	2023年度秋季第93回東海地区大学(男子)ソフトボール秋季大会	ベストテン
硬式ソフトボール部	文学部1年	近藤 圭	2023年度秋季第93回東海地区大学(男子)ソフトボール秋季大会	盗塁賞
少林寺拳法部	文学部4年	三村 音温	2023年少林寺拳法世界大会 in Tokyo, Japan	出場
軟式野球部	文学部3年	榊原 光	中部日本学生軟式野球2023リーグ戦春季	ベストナイン外野手
軟式野球部	文学部3年	渥美 佳祐	中部日本学生軟式野球2023リーグ戦秋季	ベストナイン一塁手
軟式野球部	地域政策学部3年	小野 正太郎	中部日本学生軟式野球2023リーグ戦秋季	ベストナイン外野手
軟式野球部	地域政策学部1年	川下 大輔	中部日本学生軟式野球2023リーグ戦秋季	ベストナイン外野手
馬術部	地域政策学部3年	亀山 賢	第35回中部学生フレンドシップ馬術大会及び第2回中部学生レースホースカップ大会	ワンスター 2位
			第55回愛知学生自馬競技会	出場
馬術部	文学部1年	杉山 榛規	第73回全日本学生賞典障害馬術競技大会	障害飛越競技30(新人)1位
ヨット部	文学部4年	三宅 慧実	第31回全日本学生女子ヨット選手権大会	出場
ヨット部	文学部4年	横井 春佳	第31回全日本学生女子ヨット選手権大会	出場
ヨット部	現代中国学部3年	前田 帆風	第31回全日本学生女子ヨット選手権大会	出場
ヨット部	地域政策学部2年	栗田 小登美	第31回全日本学生女子ヨット選手権大会	出場

◆マネージャーの部 奨励賞(1名)

所属団体	学部・学年	氏名	顕彰事項
サッカー部	地域政策学部4年	片岡 穂乃華	片岡穂乃華さんは地域政策学部へ入学後、学業重視の生活の傍ら、サッカー部のマネージャー業務に献身的に取り組んでこられました。講義終了後の練習時にはグラウンド整備と後片付け、練習用具や保水の準備、指導者とのミーティング等を、さらに週末の公式戦では学連との連絡調整、試合球や保水の準備、監督サポート、選手のコンディショニングケア、ケガの際の応急対応など様々な業務を的確にこなし、監督や選手から厚い信頼を寄せられてきました。部長として片岡マネージャーの4年間に及び献身的な姿勢・努力に敬意を表し、顕彰致します。

◆学術・文化団体の部 優秀奨励賞(1団体)

団体名	活動内容	顕彰事項
軽音楽部	第54回ヤマノ・ビックハンド・ジャズ・コンテスト ①7位入賞 ②ベストランクアップ賞	このコンテストは予選を勝ち抜いた全国の大学ビッグバンドが競う、アマチュアジャズ界ではもっとも権威のある大会である。2022年度大会では11位とブルースターズとしては過去最高位となったのに続き、2023年度は出場28バンド中、第7位となり、ついにトップ10入りを果たした。同時に前年の順位に対して最も成績を伸ばしたバンドに贈られるベストランクアップ賞も受賞し、全国の大学ビッグバンドの中でも注目される存在となった。
	東海ビッグバンドコンテスト2023 ①最優秀賞	本大会は東海地区の各大学のビッグバンドが出場する、この地方では最大の大会である。ブルースターズは今大会で最優秀団体賞を受賞し、これでコロナ禍による中断期間を挟んで4年連続の受賞となった。

◆学術・文化団体の部 奨励賞(1団体)

団体名	活動内容	顕彰事項
将棋部	令和5年度中部春季団体戦	団体戦B級からA級へ昇格

優秀賞

個人

伊藤 紫織氏 | 法学部3年生

第39回2023年 ACAP 論文賞「消費者問題に関する『わたしの提言』」での入選

推薦趣旨 ACAP（公益社団法人 消費者関連専門家会議）が毎年開催している論文賞「消費者問題に関するわたしの提言」（文部科学省、消費者庁 後援）に伊藤紫織さんの投稿した論文「高齢者に向けた消費者教育に対する提言」が2023年度入選作品として表彰されることとなりました。

同論文賞は「消費生活に関する提言」を募集するもので、1985年から実施されており、今年で39回目となります。投稿資格は、一般・学生（18歳以上）となっており、大学生だけでなく社会人（消費生活相談員という消費者問題の専門家、現役の中学・高校教諭、医師）からの応募があり、例年全国から70件前後の応募があります。

審査形式について、日本消費者教育学会会長が審査委員長を、全国消費生活相談員協会理事長、弁護士、消費者庁審議官、ACAP 理事長の5名が審査委員を務めており、すべての投稿論文について審査を行うことがホームページで公表されています。そして、厳正な審査を行い、最優秀賞「内閣府特命担当大臣賞」1名、優秀賞「ACAP 理事長賞」1名、「入選」4名以内が選出されます。こうしたなかで、伊藤論文が評価され、今年度（2023年度）の「入選作品」として受賞しました。

この結果は、最優秀奨励賞にふさわしいと考えましたので、伊藤さんを推薦いたします。



西澤 伸悟氏 | 経営学部4年生

「かがやけ★あいちサスティナ研究所」第9期生としての活躍と成果発表会での入賞

推薦趣旨 「かがやけ★あいちサスティナ研究所」とは、未来の愛知の担い手となる大学生が、グローバルな視点を持って継続的にエコアクションを実施することができるよう、愛知県が2015年から立ち上げたプロジェクトです。環境面での取組に関する課題に対し、研究員である大学生が現場での調査や企業・団体担当者とのディスカッションをもとに解決策を企業・団体側に提案し、その成果を広くPRします。2023年は16大学の学生40名が、パートナー企業・団体8社から提示された環境課題に対して、現場での調査や企業・団体担当者との協働作業を行い、その成果を発表しました。

西澤君は8のグループのうち「チーム・サンゲツ」に所属し、「サステナブルな社会へ繋げよう！みんな参加型のエコシステムを企画せよ」の環境課題に対して、所属大学が異なる研究員6名の年長者としてチームを導き、6月のオリエンテーションから12月の成果発表会までの半年に亘るプログラムに臨みました。

研究活動としては、サンゲツが発行する膨大な数の「見本帳」について、素材の質感を生かしながら一部をデジタル化して商品をPRする手法と、山積みになっている残部を循環利用する方法を研究し、サンゲツへの提案に至りました。

12月のチーム成果発表においては、アイデアの斬新さにより来場者から評価・選考された「オーディエンス賞」、ならびに提案内容の実現可能性が高いと認められたことにより最優秀に次ぐ「優秀賞」を受賞しました。

これらの実績から地域（愛知県）活動に積極的に取り組み、大学の名誉に大いに貢献したものと判断し、「優秀賞」（個人）に推薦する次第です。

【参考】

チーム・サンゲツの構成：中部大2年、南山大2年、椙山女学園2年、愛知淑徳大3年およびファシリテーター1名（NPO フィトラボ）と西澤君の6名



福田 真子氏 | 経営学部4年生

MOS（マイクロソフトオフィススペシャリスト）世界学生大会2023 日本代表選考会ワード部門 入賞

推薦趣旨 マイクロソフトオフィススペシャリスト（略称：MOS）は、マイクロソフトが認定するマイクロソフトオフィス製品の利用スキルを証明する国際資格である。

福田真子さんは、MOS 世界学生大会2023の日本代表選考会において、入賞（ワード部門）という大変優秀な成績を取めた。MOS 世界学生大会2023では、MOS の試験に合格した高校生以上の学生を対象とし、世界116か国、延べ130万人を超える学生がエントリーした世界規模のパソコン大会である。日本からは、延べ3万9千人がエントリーし、一次選考において入賞者（60名）に選ばれた。その後、学業成績や小論文の提出が求められる二次選考も通過し、14名に絞られた最終選考まで進んだ。

以上より、過去21回を数える当該大会の中で、愛知大学の学生の入賞は初めてであり、愛知大学の榮譽を高めたため、同窓会奨励賞に推薦する。



生田 大地氏 | 経営学部2年生

「IBJJF アジア柔術選手権2023」 2023年7月7日（金）-7月9日（日） 名古屋市開催 成人男性の部・紫帯・ルースター級 第3位

推薦趣旨 生田大地さんは、ご両親が営むブラジリアン柔術場(名称:トラスト柔術アカデミー:瀬戸市:門下生50名以上)にて、4歳のころから同競技に勤しんできた。中学、高校時も部活には所属せず、この競技に没頭しており、現在も週6で競技を続けている。

その成果を活かすべく、23年7月に開催された「IBJJF アジア柔術選手権2023」に出場し、成人男性の部・紫帯・ルースター級第3位という成績をあげた。紫帯とは白、青、紫、茶、黒の段位のため、3番目であるが、年齢や競技期間によるため、現在の年齢では紫帯までとなっている。またルースター級は最軽量(56.7kg以下)を示す。

ブラジリアン柔術は、日本ではあまりなじみのないスポーツかもしれないが、日本よりも人口が多いブラジルでは大変ポピュラー、柔道と異なり寝技が中心で、Google では社内にも同クラブを持つなど、これからの注目競技である。

また、イサミ(格闘技ショップメーカー)とスポンサー契約を結んでおり、ユニフォームの提供を受けている。得意技は三角締めで(寝た状態で、自分の足で相手の腕をとる)、相手とのタイミングをはかることを得意としている。

さて、本学に進学したいきさつであるが、両親の門下生集客の様子や収支状況を見る、知ることで、経営/マーケティングに高い関心を抱き、本学の経営学部経営学科を選択した。

入学後は、流通・マーケティングコースに所属、3年次からは土屋ゼミに所属し、国際流通論、小売流通論について深く探求したいと考えている。上記のことから、文武両道を実践し、家族で技術力を向上し、国際大会での実績を高く評価し、生田さんを推薦いたします。



● 功労賞

個人

古澤 真世氏 | 令和3年現代中国学部卒

テコンドー世界選手権大会【プレアレンジド競技】にて日本代表出場ベスト8入り達成！

推薦趣旨 10歳からテコンドーを始め、17歳で黒帯を取得。

18歳で、愛知大学テコンドーサークルに入部。技術指導や後輩育成、数々の大会で入賞を果たし、愛知大学の総合優勝に大きく貢献してきました。

2021年に卒業後も、現役選手として活動を続け、2022年に行われた国内最高峰の試合である【第15回全日本テコンドー選手権】型の部で、第3位入賞。この実績から、日本代表選手に内定し、2023年にフィンランドで行われた世界選手権に出場。

古澤さんは、個人戦だけでなく【プレアレンジド競技】の代表選手としても出場。プレアレンジド競技とは、2人組手演舞形式で、決められた時間内に、テコンドーの動作とアクロバットな要素を取り入れ自由に演舞します。技の正確性や、難易度、構成力、など様々な観点から競います。国際師範である師匠と共に出場し、1年以上かけて構成を練り上げ、毎日3時間以上練習を重ねました。演舞の最後には、日本刀で相手を切るようなシーンを取り入れ、各国から「侍のようだ!」「日本選手の演舞をみて心が熱くなった!」など大絶賛を受けました。

奇しくも、準々決勝にて優勝したチームに敗退しましたが、日本人選手としてベスト8入りを果たしたのは、これまでにない快挙です。これらの実績は、まさに愛知大学の建学誠心に沿ったグローバルな活動であり、テコンドー協会だけでなく大学の名誉を大きく高めたものであり、最優秀奨励賞に値すると確信します。

◆受賞歴◆ (2022年以前は省略)

2022年6月 第26回東海大会準優勝(型)・第3位(組手)

2022年7月 第19回愛知県大会優勝(組手)

2022年11月 第15回全日本選手権第3位(型)

2023年2月 愛知県大会準優勝(型、組手)

2023年6月 第27回東海大会準優勝(型)・第3位(組手)

2023年11月 第16回全日本選手権第3位(型)



阿部 亮平氏 | 平成14年法学部卒

俳優、舞台キャスト活動

推薦趣旨

・愛知大学(法学部)では準硬式野球部に所属。第17回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会で優勝した。

・映画、テレビドラマ、Vシネマなど幅広く活動。最近ではNHK連ドラ「らんまん」で阿部は主役の万太郎(神木)が通う大畑印刷所で働く宮本役で出演されています。

・幅広く俳優、舞台キャストとして活躍されていますので推薦いたします。



● 優秀賞

団 体

為廣ゼミナール おにぎり専門店 | 経営学部3年生

名古屋マーケティング・インカレ優勝

推薦趣旨 名古屋マーケティング・インカレは2006年から毎年開催されている、名古屋近隣大学のマーケティング研究を行なうゼミナールが参加する研究発表大会で、学生が大学を越えて交流をもち、研究を深めあうことを目的としています。

2023年度は第17回大会が開催され、5大学（愛知大学、愛知学院大学、愛知淑徳大学、名城大学、名古屋学院大学）8ゼミナールの学生（約150名、32チーム）が参加した。

為廣ゼミでは、毎年、数名のチームに分かれて名古屋マーケティング・インカレに参加しているが、2023年度はこのうちの1チームが最優秀賞（1位）に選ばれた。

このため、優秀奨励賞の対象者として推薦する。



優勝チームの概要は以下の通り。

チーム名：おにぎり専門店

研究テーマ：「原産地をブランドとして活かせる可能性とは？」

メンバー：21M3153 園田 笑加 21M3159 原 康輔（代表者） 21M3205 飯田 穂香 21M3287 大和 もえ

● 功労賞

団 体

為廣ゼミナール なんとかなる入門 | 経営学部3年生

名古屋マーケティング・インカレ準優勝

推薦趣旨 名古屋マーケティング・インカレは2006年から毎年開催されている、名古屋近隣大学のマーケティング研究を行なうゼミナールが参加する研究発表大会で、学生が大学を越えて交流をもち、研究を深めあうことを目的としています。

2023年度は第17回大会が開催され、5大学（愛知大学、愛知学院大学、愛知淑徳大学、名城大学、名古屋学院大学）8ゼミナールの学生（約150名、32チーム）が参加した。

為廣ゼミでは、毎年、数名のチームに分かれて名古屋マーケティング・インカレに参加しているが、2023年度はこのうちの1チームが優秀賞（2位）に選ばれた。

このため、奨励賞の対象者として推薦する。



準優勝チームの概要は以下の通り。

チーム名：なんとかなる入門

研究テーマ：「『ちいかわ』と消費者特性の実証研究 -ブランドとしてのコンテンツ消費-」

メンバー：21M3007 木下 琳々香 21M3030 小崎 健伸（代表者） 21M3175 向井 ひかり 21M3279 間瀬 彩心

Ai-CONNEX 事業「愛大米」プロジェクト | 「愛大米」プロジェクトメンバー(22名)

Ai-CONNEX 事業「愛大米」プロジェクト

推薦趣旨 キャリア支援センタでは「在学生×卒業生×社会をつなぐ」をコンセプトとする Ai-CONNEX (2018年度発足事業)を展開しています。今次、「名古屋市民水田」(名古屋市主催)にて、実際に田植え体験をします。収穫されたお米は「愛大米」プロジェクトとして社会貢献活動および SDGs に資するため、中村区福祉協議会や子ども食堂、養護施設などに寄贈した。

田植え体験は戸田川緑地(名古屋港区)「名古屋市民水田」にて実習した。

参加者は本学学生(別添リスト参照)および教職員有志および卒業生ならびにその家族が参加した。これにより学生は、「名古屋市民水田」に参加した市民および市民団体、名古屋市職員、JA 名古屋、田植ボランティアとの協働、さらに本学卒業生の有志との多世代交流(祖父・子・孫を含む)を通じて、食と農、環境問題や子育て、地域交流(ダイバーシティ)、生き物多様性問題など、SDGs に関わる様々な論点(誰一人取り残さない、生物多様性、陸の豊かさを守ろうなど)に触れ、自ら考えて行動する契機となった。

この他にも、本活動をベースに学生は、Ai-CONNEX 事業が展開した第56回蟹江町文化祭茶席(蟹江町・蟹江町教育委員会主催)、「中村公園スタートアップ・プロジェクト(学生×中村区役所×地元振興会)」などにも参加するといった積極性を発揮し、他の学生をも「巻き込む力」、考動力を伸ばしており、キャリア支援センタが掲げる「生きる・学ぶ・働く」を現実の活動として実践している。

社会貢献の観点から、本学学生が活動する新たな学びの場について、「愛大米」プロジェクトを一過性のイベントとするのではなく、継続的活動とするために、Ai-CONNEX 事業「愛大米」プロジェクトに参加した学生が次年度も参加し得るよう、その功労および社会のために何かをなそうとする志について、顕彰することを大いに希望し、優秀賞に該当すると判断し、ここに推薦いたします。



「愛大米」プロジェクト参加学生

4年次：荒木 香耶、西澤 伸悟

3年次：竹内 魁伸、伊藤 蒼、澤田 健吾、宇野 陽向、伊勢 朋香、吉田 真季、伊藤 みなみ

2年次：小嶋 留嘉、小笠原 福太郎、境 美咲、佐藤 琴、加治木 悠人、河邊 朝暉

1年次：林田 遼、古川 愛花、鈴木 琴音、谷村 美羽、山田 翼、都築 快

●クラブ愛知賞

団 体

愛大ささしまエリマネ委員会 |

ささしまライブ地区のにぎわいづくりや課題解決を行う活動

推薦趣旨 愛大ささしまエリマネ委員会は、ささしまライブ地区のエリアマネジメントを行う団体として、2017年4月に発足しました。2017年10月に行われたささしまライブのまちびらきイベントでは、てくてくワールド in ささしまを企画実施した。11月には中村区役所ワークショップへの参加、12月にはささしま地区の保育園との交流を作るためクリスマスイベントを開催する等、ささしまライブのにぎわいづくりに貢献した。近年は近隣のお寺の縁日の手伝い、小学校でポッチャを教える、高齢者にスマホの使い方を教えるなど継続的にボランティア活動を行っている。2023年度は学園祭期間に中川運河の魅力を発信する団体とコラボして、マルシェの出店のお手伝い、名古屋市危機管理局共催で防災イベントの実施の手伝い、運河クルーズ特別運航便の場内アナウンスを担当する等ささしまライブのにぎわいづくりに貢献した。



●同窓会資格試験合格者奨励賞

司法試験



小池 亜也加

2022年9月修了



伊藤 大介

2023年3月修了

公認会計士試験



苅谷 証朋

2022年3月卒業



花田 佳都

2022年3月卒業

国家公務員総合職



長谷川 新太

法学部4年



林 光輝

法学部4年



杉山 未紗

法学部4年



伊藤 美紅

経営学部4年

税理士試験



川瀬 智弘

2019年3月修了

学生教育活動顕彰（後援会奨励賞、同窓会奨励賞、クラブ愛知賞）

概要

愛知大学関係者（教職員、在学生等）および愛知大学の卒業生が、社会・文化・学術・芸術・スポーツ・社会貢献などの分野において活躍し、一定以上の成果をおさめた個人および団体に対し、その栄誉を称え、一層の励みとすることを目的に顕彰する。

給付金額

	（後援会奨励賞）	（同窓会奨励賞）	（クラブ愛知賞）
① 最優秀奨励賞	：100,000円	① 最優秀賞：100,000円	100,000円
② 優秀奨励賞	：50,000円	② 優秀賞：50,000円	
③ 奨励賞	：30,000円	③ 功労賞：30,000円	

*個人には給付金額相当の記念品を贈呈する。

申請時期

1月末まで

（学術・文化の部）

- ① 最優秀奨励賞：
全国的な学術・文化活動並びに大会で特に優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
 - ② 優秀奨励賞：
中部、東海地区およびそれに準じた地区大会で優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
 - ③ 奨励賞：
上記以外の活動、大会で優秀と認められた個人及び団体
- （スポーツの部）

出願資格

	① 最優秀奨励賞	② 優秀奨励賞	③ 奨励賞
国際・全日本大会（予選あり）	優勝、準優勝、3位	4位～8位	出場者
国際・全日本大会（予選なし）	優勝	準優勝、3位	4位～8位
中部・東海地区大会及びそれに準ずる大会		優勝	準優勝
その他の大会			優勝
マネージャー等			所属部の発展に貢献した者（卒業年次生）

（社会貢献の部）

- ① クラブ愛知賞：
愛知大学に在学する学生や学生達で構成する団体で、顕著な社会貢献活動が認められた個人及び団体

必要書類

奨励賞推薦書

決定方法

後援会奨励賞は、愛知大学の教職員で構成される選考委員会（学生部委員会または運動部長協議会）にて選考し、愛知大学教育研究支援財団に出願された書類をもとに本財団の選考委員会で審査を行い、決定する。
同窓会奨励賞は、愛知大学同窓会より推薦のあった候補者を本財団の選考委員会で審査を行い、決定する。

同窓会資格試験合格者奨励賞

概要

愛知大学教育研究支援財団が決めた資格試験（司法試験、公認会計士試験、弁理士試験、国家公務員総合職試験、司法書士試験、税理士試験）に合格した者に対して表彰し記念品を贈呈する。

金額

30,000円相当の記念品

出願資格

愛知大学（大学院、学部、短大）に在学中または卒業した者で、当該の資格試験に今年度もしくは前年度中に合格した者

必要書類

- ① 資格試験奨励賞申請書
- ② 当該の資格試験に合格したことを証明する書類（写し）
- ③ 在学証明書または卒業（修了）証明書

決定方法

出願された書類をもとに、愛知大学教育研究支援財団での審査を経て決定する。

2023年度 愛知大学公務員試験合格者奨励賞受賞者一覧

●報奨金額1万5千円(161名)

- ・国家一般職 44名・国家専門職 18名・裁判所職員 3名・都道府県職員 33名・政令指定都市職員 21名
- ・警察職員 4名・小中学校事務(専門科目あり) 1名・教員 29名・名古屋港管理組合 2名・自衛隊幹部候補生 6名

法 学 部	安藤 毅人	法 学 部	林 桃香	経 営 学 部	長屋 桃菜
	安藤 脩人		鈴木 友也		渡邊 沙季
	宇都宮 颯		廣瀬健太郎	平野 蒼汰	
	永田 佳愛		澤山 駿介	堀内 源生	
	奥田 大登		澤田絵理奈	野口 莉瑠	
	花井 悠亮		長谷川新太	現代中国学部	柘植 大利
	梶田明沙香		小寺 遥稀	国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	安田 周平
	舘 春菜		安藤 直亮		熊澤 直希
	吉村 愛未		伊藤 匠真		五十里良汰
	権代 学也		伊藤 智也		山下 愛果
	古屋 真櫻	井上 隼一	山田 菜月		
	後藤 那月	岡島 由征	小出 まゆ		
	向 千馬	加藤 葵	前川 夏葵		
	江尻 薫	河合章太郎	前川 実咲		
	高橋 明裕	古澤 陸斗	草野 悠		
	佐々木蒼太	高田 昂希	本田 佳豊		
	佐藤 昌哉	高木 亮成	文 学 部	奥地 咲仁	
	坂口 大河	今川陽代里		加納 綾桃	
	山口 詩央	坂下 凌		吉田 規人	
	山本 匠吾	三輪 将矢		金子 勇輝	
	寺西 佑騎	柴田 祥貴		袴田 歩夢	
	柴田 莉沙	舟橋 瞭雅		向田 すず	
	小栗 美緒	出馬 大輝		高井 雅將	
	小島加奈恵	小田中悠真		佐藤 俊介	
	松谷 菜胡	水谷 洸基		小林 弘嵩	
	森 光矢	水野 皓介		小林 歩夢	
	森 紅葉	西川 大貴	小林 脩都		
	森 美沙紀	西田 侑哉	松井 由翔		
	森川明日香	前田 結菜	真川 莉緒		
	杉山 未紗	村山 翔哉	石原 雄亮		
	成瀬 吏乃	谷口 晃稔	村井 亮哉		
	石塚 響	竹内 瑠奈	大高 稜央		
	赤羽 月渚	辻村 颯	田村 滉邦		
	増馬 音々	田中 奏汰	渡邊 亜子		
	大貝 友彌	田畑 佑真	島村 伊織		
	大矢 紗栄	渡辺 蒼生	日下部まみ		
	滝 和弥	都築 知将	日比野 舞		
	滝沢 唯	藤田 大倭	板倉 亜依		
	中村 柚菜	内藤 拓人	牧岡 弘明		
	猪又 頼暉	馬場 由依	柳 飛向		
田村 堅	野田帆乃果	有木 志織			
渡辺 結花	鈴木 光	輿石 花			
渡邊 亮輔	鈴木 博人	鈴木 基方			
都島 涼楓	濱口 友輝	地 域 政 策 学 部	浦野 裕貴		
土谷 悠夏	伊藤 美紅		原 朱里		
藤井 駿平	岡崎 遥		今井ひなの		
柏森 にこ	近藤 玲斗		小寺 遼		
平岩 雄	荒川 虹虎		菅沼 香月		
豊吉咲治佳	今井 果歩		菅沼 妃雛		
牧野 玲	山下 尚家		西川 佳伸		
木地野乃佳	青木翔一朗		村岡 浩輔		
木野下菜泉	前田 俊樹		長谷川巧樹		
野々山裕太	村田 悠真		伴 綾也		
林 光輝	竹田 愛唯				
経 済 学 部	安藤 直亮	経 済 学 部	安藤 直亮	経 営 学 部	岡崎 遥
	伊藤 匠真		近藤 玲斗		近藤 玲斗
	伊藤 智也		荒川 虹虎		荒川 虹虎
	井上 隼一		今井 果歩		今井 果歩
	岡島 由征		山下 尚家		山下 尚家
	加藤 葵		青木翔一朗		青木翔一朗
	河合章太郎		前田 俊樹		前田 俊樹
	古澤 陸斗		村田 悠真		村田 悠真
	高田 昂希		竹田 愛唯		竹田 愛唯
	高木 亮成				
	今川陽代里				
	坂下 凌				
	三輪 将矢				
	柴田 祥貴				
	舟橋 瞭雅				
	出馬 大輝				
	小田中悠真				
	水谷 洸基				
	水野 皓介				
	西川 大貴				
西田 侑哉					
前田 結菜					
村山 翔哉					
谷口 晃稔					
竹内 瑠奈					
辻村 颯					
田中 奏汰					
田畑 佑真					
渡辺 蒼生					
都築 知将					
藤田 大倭					
内藤 拓人					
馬場 由依					
野田帆乃果					
鈴木 光					
鈴木 博人					
濱口 友輝					
伊藤 美紅					
岡崎 遥					
近藤 玲斗					
荒川 虹虎					
今井 果歩					
山下 尚家					
青木翔一朗					
前田 俊樹					
村田 悠真					
竹田 愛唯					

●報奨金額5千円(86名)

・市町村職員 61名・国立大学法人等職員 1名・警察官 15名・消防官 6名・刑務官 1名・小中学校事務 2名

法 学 部	稲垣 雄希	法 学 部	武田 怜	経 営 学 部	赤根 龍輝	地 域 政 策 学 部	安藤 聡志
	河合 竜輝		福岡麻衣子		大須賀弥佑		安藤 美咲
	吉川あすか		平田 将都		中村 勇希		越山 遥斗
	後藤 純		名倉 千尋		有末 果奈		河合 香凜
	高山 若菜		林田 洸希		齋藤 帆花		高木 陵
	坂井 絢		廣瀬まどか	岡田 理子	高野 瑞也		
	山口 愛珠		永山 雅真	河合 恵吾	佐々木将人		
	小出 真実	経 済 学 部	河合 厚希	前田 純	細江 竜矢		
	松本峻太郎		今泉 友佑	現代中国学部	山本 侑弥		
	森 貫太		山本 学杜		国際コミュニケーション学部		石原 悠吏
	清水 一汰		前田 晴生	可児 大晟		早瀬 友哉	
	西 涉瑠		足立 美奈	芳山 巧	草柳 安以		
	青山 鈴佳		大沼 昂暉	鈴木沙祐里	大石 遥翔		
	前田 直樹		藤原 幸希	文 学 部	花木 七菜	竹内 健翔	
	早川 鈴音	濱口 大和	吉田小乃佳		町田 啓允		
	大森 恒輝	山田 泰也	小倉 彩実		天野 宏香		
	大藤 光輝	経 営 学 部	小林 佑		上田優之介	田中 千裕	
	大澤 桃佳		稲吉 崇太		杉本 千浩	梅村 真侑	
	池田 蒼亮		岸野 愛		税所 夏凜	落合 咲斗	
	塚本 渉太	休場 蘭	彦坂 泰地		脇田梨央奈	鈴木 啓太	
柏木 一里	小池倫太郎	脇田 果歩	澤田 果歩				
菱川真理菜	深井 大雅	槌田 菜月					
	水谷 咲紀						

※2024年2月20日現在

2023年度 愛知大学公務員試験合格者奨励制度

2023年度の学部・短大・大学院在学生の公務員試験合格・就職者については、以下の通り大学として表彰をいたします。

報奨金授与の条件

- ・愛知大学の学部・短大・大学院（博士後期課程および専門職大学院生を除く）在学生であること。
- ・2023年度の各種公務員試験に合格し、就職をすること。
- ・最短就業年限（学部4年、短大2年、大学院修士課程2年）を超える学生および9月卒業生も対象とする。
- ・公務員の合格状況アンケートに回答すること。
- ・複数の公務員試験に合格した場合も、報奨金の重複授与はしない。

報奨金の授与の方法

- ・合格者は指定の期日までに必要書類をキャリア開発講座室に提出すること。
- ・3月に「愛知大学・後援会・同窓会 奨励賞授与式」を開催し、報奨金を授与する。
- ・万が一表彰式開催以降に決定した場合は、報奨金の授与はキャリア支援センターが行う。

■ 1万5千円

- ・国家公務員（総合職・一般職） ・裁判所事務官（総合職・一般職）
- ・国税専門官 ・労働基準監督官 ・財務専門官 ・都道府県庁職員（行政職）
- ・政令市職員（事務職） ・都道府県警察職員 ・特別区（東京23区）職員
- ・名古屋港管理組合（事務職）
- ・小中学校事務職員（専門科目あり）
- ・自衛隊幹部候補生
- ・公立小中高等学校等教員採用試験

職種と報奨金額

■ 5千円

- ・市町村職員（政令市以外） ・国立大学法人職員 ・公立大学法人職員
 - ・警察官 ・消防士 ・刑務官 ・法務教官
 - ・小中学校事務職員（専門科目なし） ・団体職員（公務員としての身分が明記されているもの）
- （注）自衛官（一般曹候補生、自衛官候補生）は対象外とする。

※上記に記載されていない職種、団体について、合格及び就職が決定した場合は、試験の難易度等の実情に合わせてキャリア支援センターが決定する。

